

補助事業番号 22-2-007
補助事業名 平成22年度 発達障害に関する啓発・普及、相談等補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人 星槎教育研究所

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

発達障害に関する正しい理解やより良い支援のために、全国で啓発セミナー・シンポジウムを開催する。これにより、社会が発達障害児・者や、その家族を受け入れ、見えにくい障害のために生きにくさを抱えた人々の生活がより向上することを目的とする。また、啓発セミナー・シンポジウムの様子をDVD教材とし、発達障害に対する正しい理解と、支援を行える相談員を全国で育成し、発達障害に対する支援を全国に広げる。また、発達障害に悩む当事者や保護者、そして当事者に関する支援者を対象に、相談会を開催し、多くの悩みを抱えた人がほんの些細なことでも相談できる機会を設け、引きこもりや不登校、心神症等に陥りやすい当事者や家族の二次的な症状を防ぐことを目的とする。さらに、調査研究を行い、ソーシャルスキル・ライフスキル教材の基盤を作成し、発達障害のある人々が求めている教材を作成するための指針を定めていく。

(2) 実施の内容

① 発達障害に関する啓発セミナーの開催

保護者、本人、教育関係者、医療関係者等を対象とした専門講師による発達障害の理解・啓発セミナーを、メイン会場よりTV会議システムでの配信をし、全国18か所で年7回開催した。

第1回学校における環境調整（友だちと自分）

「支援の達人から学ぶ発達が気になる子の実践ワークショップ～社会性を育てる支援」

阿部 利彦（所沢市教育委員会 健やか輝き支援室 支援委員）

藤野 博（東京学芸大学教育学部 教授）

霜田 浩信（群馬大学教育学部 准教授）

安部 雅昭（星槎大学 講師）

第2回コミュニケーションにおける環境調整

「インリアルアプローチで豊かなコミュニケーション～伝えたくなるかわりとは」

里見 恵子（大阪府立大学人間社会学部 准教授）

第3回学校における環境調整（学級）

「教室でできる具体的支援～認知特性に応じた教材づくり」

月森 久江（東京都杉並区立済美教育センター 指導教授）

第4回思春期・青年期 就労における環境調整

「働きやすい環境づくり～就労維持・生活向上のために」

梅永 雄二（宇都宮大学教育学部 教授）

第5回幼児期・学齢期 成長をうながす環境調整

「ライフサイクルからみた心の発達～情緒や社会性を育てる環境とは」

佐々木 正美（川崎医療福祉大学 特任教授・児童精神科医）

第6回 家庭における環境調整

「不安やイライラの多い子どもを家庭でどう支えるか」

吉野 邦夫(前・国立秩父学園園長 現・西多摩療育支援センター 小児神経科医)
第7回 視機能における環境調整

「漢字や図形が苦手なのはなぜ?～学習困難の背景にある視機能の問題とトレーニング」

川端 秀仁(かわばた眼科 院長・医学博士)

② 相談事業

保護者、本人、教育関係者、医療関係者等を対象として、専門相談員による相談会を開催。①セミナー開催後に、メイン会場での相談会を計7回。当法人新宿センターにて、計4回の相談会を開催した。

③ 相談員の研修・育成事業

相談員の研修・育成のために、①セミナーの模様をDVD教材として製作。DVDと報告書を、教育委員会や全国教育研究所等へ配布した。

④ 調査研究事業

発達障害の特性に応じたスキルアッププログラムの調査・研究を行い、専門指導員を招き研究会を年3回実施。

2. 予想される事業実施効果

発達障害に関する正しい理解をもつ支援者・相談員が増え、その子の特性に合った学び方や支援方法を考えていくことで、発達障害のある本人や家族が、学校や社会から孤立せず、特性を生かした生き方ができるようになることが期待される。また、DVDでくり返し講演を聞くことができるため、試行錯誤を繰り返し、いろいろな支援方法を模索している保護者や支援者が、その学びを重ね、よりその子にあった支援を考えていくことができる。DVDは、今後も講演を逃してしまった人々へも、研修機会を与えるものとなり、さらなる相談員の育成へとつながる。調査研究では、思春期・青年期むけのSST教材について、その必要性をはじめ、どのような点に注意していくべきなのかをまとめ、確認することで、新たな教材の作成に向かうときの指針が作られた。今後の教材作成の根幹をなすものであり、ここから細分化または枝分かれしていく教材が作りやすくなったといえる。思春期・青年期むけSST教材が研究・開発されることで、発達障害児・者のさらなるスキルアップが期待され、同時に社会福祉の増進につながる。

3. 本事業により作成した印刷物等

「環境調整を考える」セミナー 報告書・DVD

セミナー DVD 紹介リーフレット

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：特定非営利活動法人 星槎教育研究所(セイサキョウイクケンキュウシヨ)

住所：162-0825 東京都新宿区神楽坂6-35-1

代表者：理事長 近藤正隆(リジチョウ コンドウマサタカ)

担当部署：新宿センター

担当者名：研究員 橋本千恵(ケンキュウイン ハシモトチエ)

電話番号：03-5225-6245

F A X : 03-5225-6246

E-mail : tokyo@seisa.ed.jp

U R L : <http://www.seisa.ed.jp/npo/index.html>